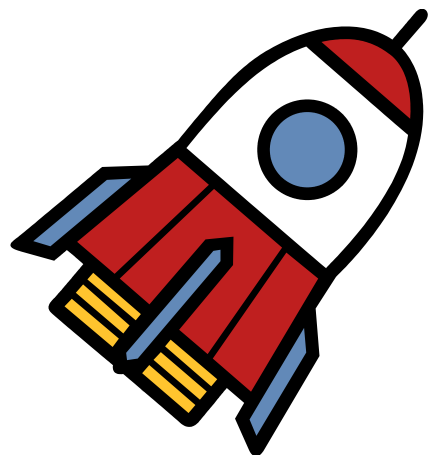


# 館林版「ROCKET」

～個性は可能性～



Activity Based Learning

トップランナー トーク

# 館林版「ROCKET」って？

本事業は、「自分のできることがあまりない」「友達が自分のことを理解してくれない」などの学校生活における悩みをもち、学校が休みがちになったり、なんとなく孤立してしまったりしている子どもたちに向けたプロジェクトです。

「個性は可能性」という考えのもと、子どもたちが**自分のもつ個性のすばらしさに気づき、それを自分の生き方につなげていけるような新しい学びの場**を、東京大学と館林市が連携しながら、子どもたちに提供していきます。

また、「読むこと」「書くこと」などの一部が困難である子どもたちに対して、それらを個性と考えながら**補完する手立てを取り入れ、学習の楽しさを感じられる**ようにしていきます。



<館林版「ROCKET」の活動>

Activity Based  
Learning

トップランナー  
トーク

タブレット活用授業

# Activity Based Learning

料理や工作などの活動を通して知識や技を学ぶのが、Activity Based Learning (アクティビティー ベーズド ラーニング)です。通称、ABLといいます。

自分の手足や頭を使い、課題に挑戦するという学び方を通して、**学ぶ楽しさを感じるとともに、生きる上で必要な知恵を自然と身に付けることのできる場**を子どもたちに与えます。

館林版「ROCKET」では、館林の特徴を生かした内容として、**「小麦」**をテーマに実施します。



# Activity Based Learning



館林版「ROCKET」では、**年間4回**の活動を予定しています。

## <第1回> 解剖して食す

日 時:平成30年7月31日(火)  
9:00~17:00  
会 場:郷谷公民館

## <第2回> 幻の小麦を探せ

日 時:平成30年10月(予定)  
9:00~17:00  
会 場:未定

## <第3回> 思い出の味を再現せよ

日 時:平成30年12月(予定)  
9:00~17:00  
会 場:未定

小麦

## <第4回> 未来のお菓子とは! ?

日 時:平成31年2月(予定)  
9:00~17:00  
会 場:未定

\* 内容・日程は、変更する場合があります。



# Activity Based Learning

活動日には、**保護者相談**も予定しています。  
保護者の方がふだん抱えている子どもの悩みについて、  
東京大学のスタッフが相談にのってくれます。



# トップランナートーク

世界で活躍するトップランナーの語るメッセージは、その人の生き様そのものです。そのメッセージは、子どもたちが前に歩き始めるための背中を押してくれる勇気となるでしょう。

日時： 平成30年8月1日(水) 18:30～20:00

場所： 向井千秋記念子ども科学館  
プラネタリウム

講師： 高橋 智隆 氏 (ロボットクリエイター)

フレンドリーロボット「ロビ」や乾電池のCMで活躍したミニロボット「エボルタ」の生みの親。

